

苫小牧ケーブルテレビ放送番組審議会(令和5年度・第1回)

開催日時:令和6年3月27日(水)10:30

開催場所:グランドホテルニュー王子

■ 出席者

(委員)

- ・奥村 訓代 委員 (北洋大学 学長)
- ・茶谷 英史 委員 (苫小牧市総合政策部 協働・男女平等参画室 室長)
- ・鈴木 知之 委員 (苫小牧民報社 代表取締役社長)
- ・秋山 集一 委員 (苫小牧駅前通商店街振興組合 理事)
- ・島崎 鶴松 委員 (総合型地域スポーツクラブ とまこまい・あそび塾
クラブマネージャー)
- ・北岸 由利子 委員 (苫小牧市女性団体連絡協議会 顧問)

(苫小牧ケーブルテレビ)

- ・島崎 正幸 総務課
- ・北向 由敬 制作課
- ・佐々木 夏美 制作課

■ 議事

1. 開会
2. 委員紹介
3. 挨拶
4. 報告事項
 - (1) 放送番組審議会委員の任期について
 - (2) 前回の審議会で提案された意見等について講じた措置

5. 審議事項

- (1) これまでの放送番組(2023.1月~12月)について
- (2) 自主制作番組
「だいすき！とまチョップ！」について

■ だいすき！とまチョップ（令和6年1月放送）

- 番組内容：今や苫小牧市の顔、そして全国にも多くのファンを抱える
苫小牧市の公式キャラクター・とまチョップ
あらためてスポットをあて、とまチョップの魅力をたっぷりと
伝えた番組。

■ 委員からの意見

- ・ とまチョップの知っているようで知らないことを知れた、いい企画。
- ・ 地元愛を芽生えさせる内容だった。
- ・ 市がやろうとしていることを番組で取り上げてもらえるのはありがたい。
- ・ 有名な人を起用しなくてもうまく番組を作れるのだと思った。
- ・ とまチョップが市民・市外の人にも愛される理由を掘り下げた。
- ・ ケーブルテレビの知名度アップのためにも一部分だけでも Youtube 等で
広く発信してみてもどうか。
- ・ よく自分たちのイベントにも来てもらっていたが、ウトナイ湖生まれなど
ルーツは知らなかった。
知らない人も多いと思うので、何度も放送するのも大事ではないか。
- ・ 映画のエンドロールのように、撮影時の失敗シーンなどを入れて
みてはどうか。

6. その他

■ 番組全般やケーブルテレビ全体に対する意見

- ・ レポーターの話の引き出し方が上手。紹介された場所に行ってみたくなる。
- ・ 「おっしーとここペリーなの料理、恐るるに足らず」はローカル色が強くて掛け合いも面白いと思う。
- ・ アナウンスの語尾が流れていたり、発音がしっかりしていないのが気になる。
- ・ 小中学校の校内で見られるようにならないのか。
また、学校内で見られるように、苦小牧の情報や授業で使える番組作りをしたらいいと思う。
- ・ 留学生が母国語で話す番組を作るのはどうか。
日本人と全く違う視点で苦小牧の新たな発見があるかもしれない。
- ・ 同じ市内でもずっと西にいと中心部や東の情報あまり伝わってこない。
逆も同じだと思うのでそういう情報も発信してほしい。
- ・ 市内の全小中学校を回って学校紹介を作ってみては。

7. 閉会

